

科目ナンバー	B2708	要件	選択	授業形態	講義	対象学生	I A B II C D
授業科目	心理学						
実施期	前期	単位数	2単位	授業担当者	高橋 千香子		
〔科目の概要〕 心理学全般の基礎的な知識や方法について学ぶ。体験的学習やフィードバックによる学習を通して、身近な事象を心理学的にとらえる視点や、自己理解・他者理解を深める姿勢について学ぶ。							
〔この科目を通して獲得を目指す力〕							〔関連DP〕
ア	心理学の基礎的な知識を身に付けている。						1-b
イ	身近な事象を心理学的な視点でとらえ、考えることができる。						3-b
ウ	心理学的視点による自己理解および他者理解への関心をもち、探究しようとしている。						4-b
〔授業の内容〕					〔実施日〕	〔授業時間外学習の内容〕	
1	心理学とは～その歴史と領域				月 日	シラバスをよく読んでおく。	
2	知覚のしくみ				月 日	錯覚からわかる人の物の見方の特徴について振り返っておく。(0.5時間)	
3	学習とは				月 日	学ぶとはどういうことかについて自分の意見をまとめておく。	
4	記憶の不思議 (グループ学習)				月 日	自分自身の記憶にまつわるエピソードを書き出す。(1時間)	
5	性格とは～自分自身について考える (体験学習)				月 日	自分の性格について振り返っておく。(0.5時間)	
6	発達①発達とは何か				月 日	発達とは何かをよく復習しておく。(0.5時間)	
7	発達②胎児期から乳幼児期				月 日	自分史 (誕生から現在まで) を振り返る作業に取り組む。(2時間)	
8	発達③児童期から青年期 (獲得を目指す力の確認)				月 日		
9	発達④成人期から老年期				月 日		
10	対人関係を考える				月 日	プリントをよく復習しておく。(0.5時間)	
11	恋愛の心理				月 日	好きな恋愛映画/ドラマを挙げ、好きな理由も考えておく。(0.5時間)	
12	集団と個人 (グループ学習)				月 日	自らの属する集団の特徴について考え、書き出す。(0.5時間)	
13	心の健康				月 日	心の健康をどう考えるかまとめておく。(0.5時間)	
14	カウンセリングとは (ロールプレイと意見発表)				月 日	奈良県で生まれた「内観療法」について調べる。(1時間)	
15	心理学と社会				月 日	社会において心理学的に興味ある事象を一つ考えておく。(1時間)	
16					月 日		
〔教科書・テキスト〕 プリント教材を使用する。				〔成績評価の方法〕 授業態度 (聞く姿勢、発言) 20%、 提出課題 (ミニレポート、毎回の振り返りを含む) 40%、 期末レポート40%			
〔参考書・教材〕 「ワークショップ心理学」 藤本忠明 他著 ナカニシヤ出版 「心理学・入門 ー心理学はこんなに面白い」 サトウタツヤ、渡邊芳之著 有斐閣アルマ 「生涯人間発達論」 服部祥子著 医学書院							
〔履修要件及び履修上の注意事項〕							
〔履修上の遵守事項〕 30分以上の遅刻は欠席扱いとする。							
〔連絡先・オフィスアワー〕 連絡先： N 3 研究室、takach25@narabunka.ac.jp オフィスアワー：							

〈チェックシート〉				
基準		レベル1	レベル2	レベル3
指標				
ア ①	心理学についての概要理解	心理学には様々な領域があることを知っている。	保育に関連のある心理学のうち、主たる領域（〇〇心理学）を3つ言える。	保育に関連のある心理学のうち、主な3つの領域（〇〇心理学）の説明ができる。
ア ②	発達心理学における基礎知識	エリクソンの発達理論の考え方についておおよそ説明できる。	エリクソンの発達理論における乳幼児期の発達課題について具体的に説明できる。	エリクソンの発達理論における8つの発達段階の概要を説明できる。
ア ③	カウンセリングの基礎知識	カウンセリングとは何かを知っている。	カウンセリングのいくつかの種類と特徴について、おおよそその説明ができる。	カウンセリングの意義を理解し、自己や他者のための適切な利用を検討できる。
イ ①	知覚、学習、記憶の心理学への興味関心	知覚、学習、記憶の心理学に興味をもっている。	知覚、学習、記憶の心理学での学びを自己に当てはめて考えることができる。	知覚、学習、記憶の心理学の学びを基に、さらに人間理解を深めようとしている。
イ ②	心の健康についての理解	心の健康について興味をもっている。	心の健康についての学びを自己に当てはめて考え、実践することができる。	心の健康の大切さを身近な人に分かりやすく説明できる。
イ ③	心理学的視点で身近な事象について考えること	心理学的な視点で身近な事象を振り返ろうとしている。	心理学的な視点で身近な事象をとらえ、考えを深めることができる。	心理学的な視点で身近な事象をとらえ、他者に分かりやすく伝えることができる。
ウ	心理学的視点による自己理解と他者理解	心理学的な視点で自己理解を深めることに興味がある。	心理学的な視点で自己理解および他者理解を深めようとしている。	心理学的な視点から自己理解と他者理解を深め、望ましい人間関係のあり方について考え実践することができる。
この科目を通して学んだこと、獲得できた力、できなかった課題等				